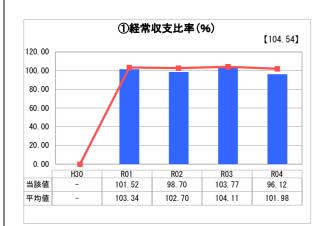
# 経営比較分析表(令和4年度決算)

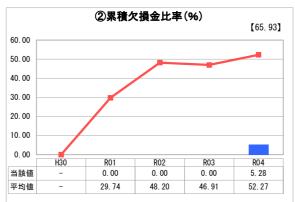
#### 鳥根県 出雲市

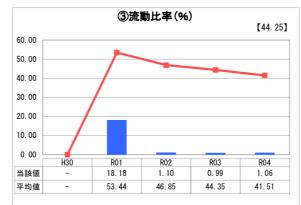
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D1	自治体職員
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
_	33, 23	1. 14	100.00	3, 352

人口 (人)	面積(km²)	人口密度(人/km²)
173, 835	624. 32	278. 44
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km²)	処理区域内人口密度(人/km²)
1, 979	0. 95	2, 083. 16

# 1. 経営の健全性・効率性



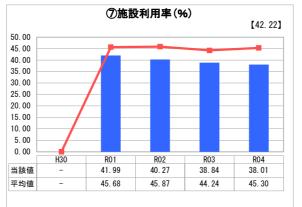


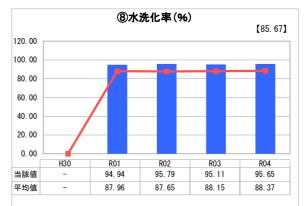






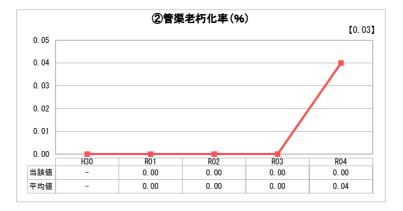


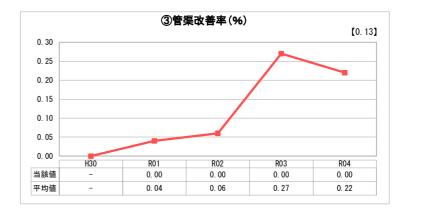




## 2. 老朽化の状況







# ※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみの類似団体平均値及び全国平均を算出しています。

#### グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 令和4年度全国平均

#### 分析欄

#### 1. 経営の健全性・効率性について

①工事請負費及び委託料の増加により費用が増加したため、前年度より低くなり、類似団体を下回っている。

②前年度より高くなったが、類似団体を下回っている。他事業を含めた会計全体では欠損金は生じていない。

③未収金の増加により流動資産が増加したため、前 年度より高くなったが、類似団体を下回っている。

④企業債現在高が減少したため、前年度より低くなり、類似団体を下回っている。

⑤使用料収入で汚水処理に係る費用を賄えていない。 い。汚水処理費が増加したため、前年度より低くなったが、類似団体を上回っている。

⑥汚水処理費が増加し、年間有収水量が減少したため、前年度より高くなり、類似団体を上回っている。

⑦処理水量が減少したため、前年度より低くなり、 類似団体を下回っている。

⑧整備は完了しており、水洗化人口の減少に比べ、 処理区域内人口の減少が多かったため、前年度より 高くなり、類似団体を上回っている。

# 2. 老朽化の状況について

①管渠については、耐用年数を経過していないが、 供用開始後34年を経過し、減価償却費累計額が増加 したため、前年度より高くなり、類似団体を上回っ ている。

②管渠の耐用年数は経過していない。

③管渠不良箇所の更新は行っていない。

### 全体総括

特定環境保全公共下水道事業は、3処理区のうち 供用開始後30年以上を経過している処理区が2箇所 ある。管渠の耐用年数には至っていないものの、ポンプ等の機器類の老朽化は進み、今後、維持管理費 や下水道施設の更新のための支出は増加する状況に

経営状況については、類似団体に比べ、企業債残 高対事業規模比率、経費回収率は良い数値となって いるが、経常収支比率は低く、汚水処理原価は高く なっている。

老朽化の状況については、管渠は耐用年数を経過していないため数値には表れていないが、類似団体に比べ有形固定資産減価償却率は高くなっており、 老朽化は進んでいる。

このような中、令和6年4月と令和7年4月に下水道 使用料を改定し経営の安定化を図り、施設の計画的 な更新を推進することとしている。